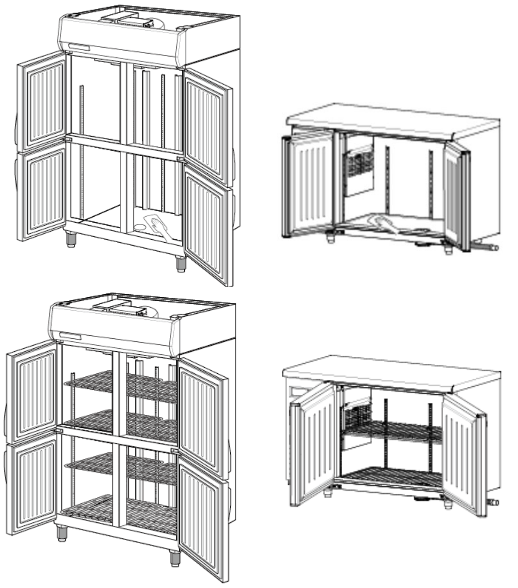
長期間機器を停止する際の取り扱い手順について

長期間機器の運転を停止される際の手順についてご案内いたします。

業務用冷凍・冷蔵庫（たて型・よこ型）



①庫内の貯蔵物を全部取り出してください。

②コンセントから電源プラグを抜いてください。

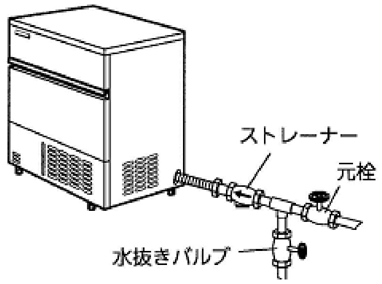
③取扱説明書の「点検とお手入れのしかた」の項に従って
外装、庫内、凝縮器、パッキン、排水口などのお手入れをしてください。

④庫内の水分を十分に拭き取ってください。

⑤かびが生えたり、においがこもったりしないように扉を開放して、
庫内を乾燥させてください。

※ご注意
運転を停止してからすぐに運転を開始すると故障の原因になります。
必ず5分以上待ってから運転を開始してください。

小型・中型キューブアイス（バーチカルタイプ、アンダーカウンタータイプ）



①給水用の元栓を閉じてください。

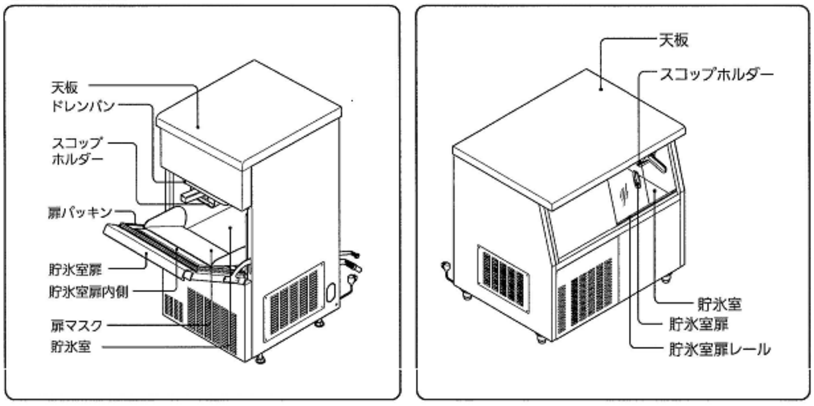
②水抜きバルブを開けて、給水管路中の水を抜いてください。

③電源プラグをコンセントから一旦抜き、約5分後に電源プラグを
コンセントに差し込み約10分間運転させた後、再度電源プラグを
抜き機械を停止させてください。

④貯氷室内の氷をすべて取り出し、
取扱説明書の「点検とお手入れのしかた」の項に従って、掃除を行ってください。

⑤お手入れが終わりましたら
水抜きバルブを閉めてください。

お手入れの範囲



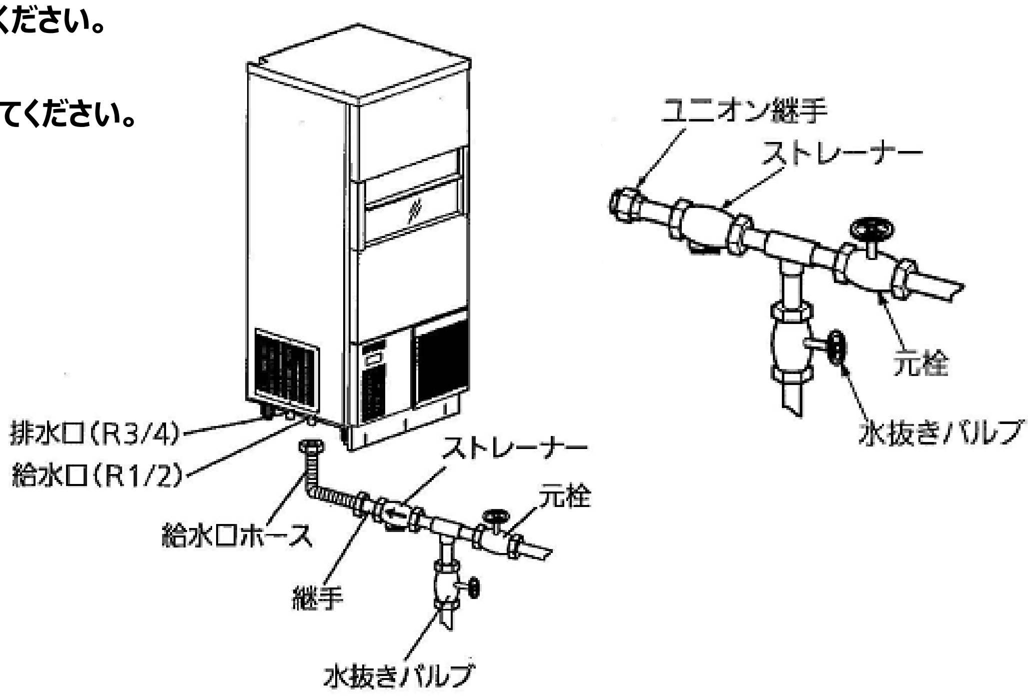
⑥しばらく放置して貯氷室内を乾燥させた後、カバーなどをかけて湿気の少ない風通しの良い所に保管してください。

© Panasonic Commercial Equipment Systems Co.,Ltd.

大型キューブアイス（バーチカルタイプ、スタックオンタイプ）

①給水用の元栓を閉じてください。

②水抜きバルブを開けて、
給水管路中の水を抜いてください。



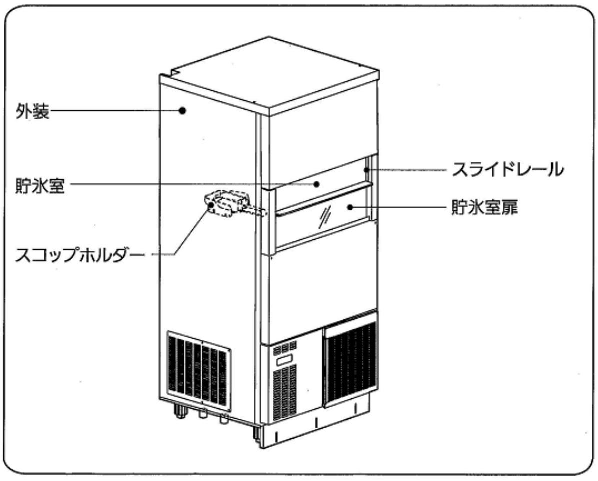
③電源プラグをコンセントから一旦抜き、約5分後に電源プラグをコンセントに差し込み約10分間運転させた後、
再度電源プラグを抜き機械を停止させてください。

④貯氷室内の氷をすべて取り出し、取扱説明書の「点検とお手入れのしかた」の項に従って、掃除を行ってください。

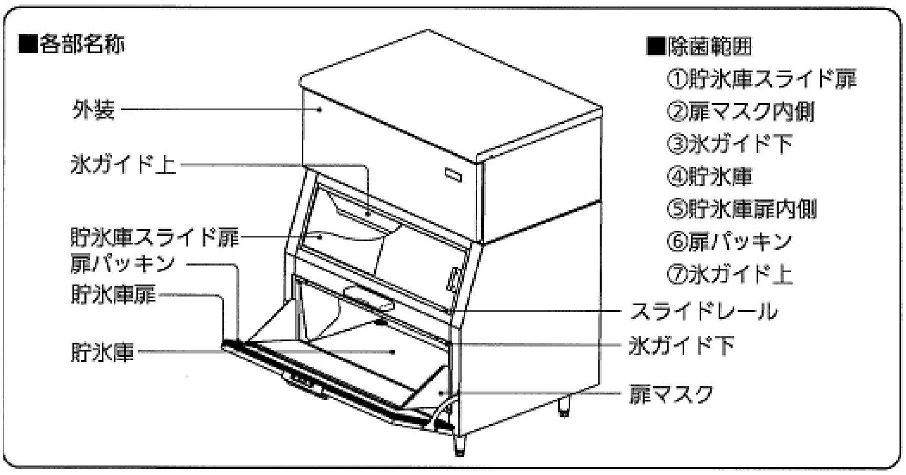
⑤お手入れが終わりましたら水抜きバルブを閉めてください。

洗　浄	洗浄剤を含ませたふきんで汚れを落とし、水またはぬるま湯を含ませたふきんで洗浄剤を充分に拭き取ってください。
除　菌	除菌剤を含ませたふきんでまんべんなくこすりつけ、5分後、水またはぬるま湯を含ませたふきんで除菌剤を充分に拭き取ってください。
乾　燥	清潔なふきんで水分を拭き取ってください。

お手入れの範囲



お手入れの範囲



⑥しばらく放置して貯氷室内を乾燥させた後、カバーなどをかけて湿気の少ない風通しの良い所に保管してください。

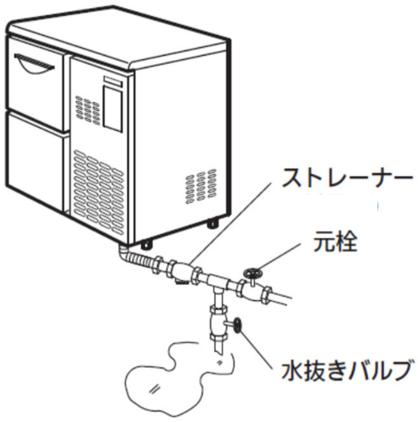
小型チップ・フレーク（SIM-C120、F140シリーズ）

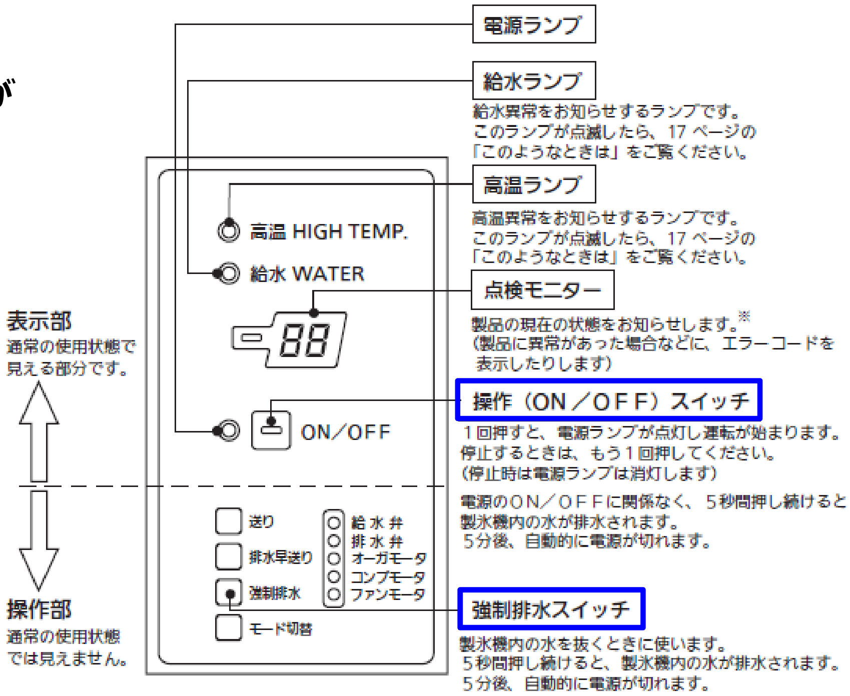
①操作（ＯＮ／ＯＦＦ）スイッチまたは強制排水スイッチを5秒以上押してください。

②約５分間で、製氷機内の水を排出した後に電源が切れます。

③給水用の元栓を閉じてください。

④水抜きバルブを開けて、給水管路中の水を抜いてください。



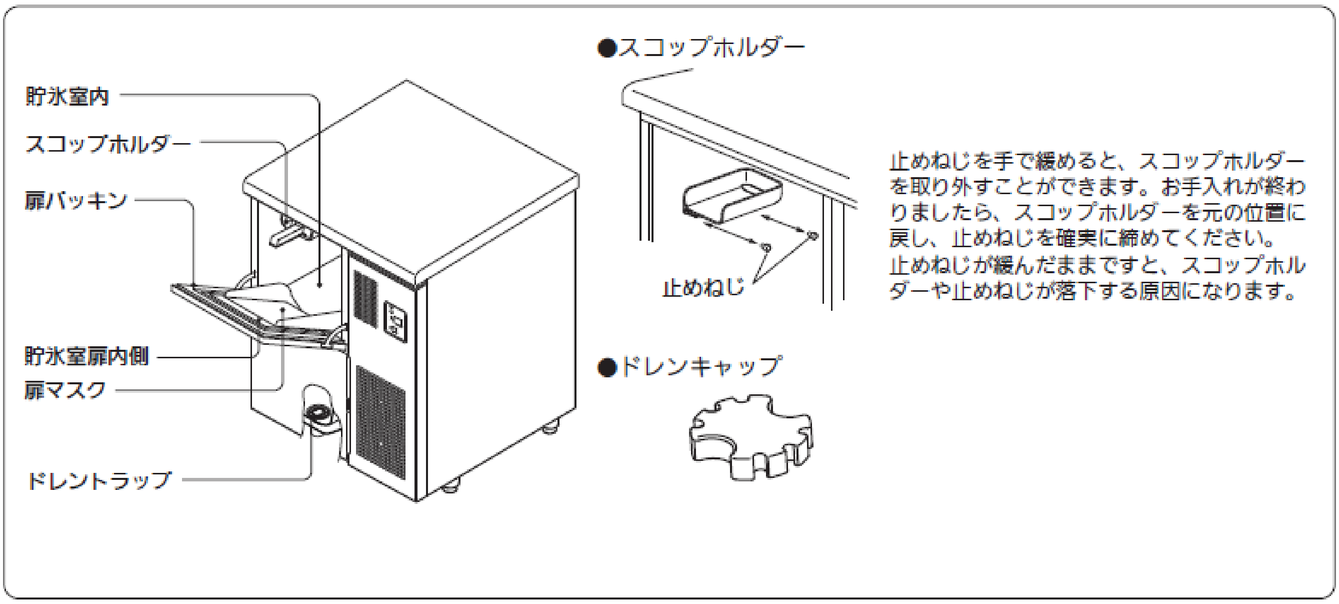


⑤電源プラグをコンセントから抜いてください。

⑥貯氷室内の氷をすべて取り出し、以下の手順で貯氷室内を清掃してください。

洗　浄	洗浄剤を含ませたふきんで汚れを落とし、水またはお湯を含ませたふきんで洗浄剤を充分に拭きとってください。
除　菌	除菌剤を含ませたふきんでまんべんなくこすりつけ、5分後水またはお湯を含ませたふきんで除菌剤を充分に拭きとってください。
乾　燥	清潔なふきんで水分を拭きとってください。

お手入れの範囲



⑦貯氷室内以外の箇所（外装、凝縮器フィルター、ストレーナー）については、取扱説明書の「点検とお手入れのしかた」の項（12～13ページ）に従ってお手入れをしてください。

⑧お手入れが終わりましたら水抜きバルブを閉めてください。

⑨しばらく放置して貯氷室内を乾燥させた後、カバーなどをかけて湿気の少ない 風通しの良い所に保管してください。

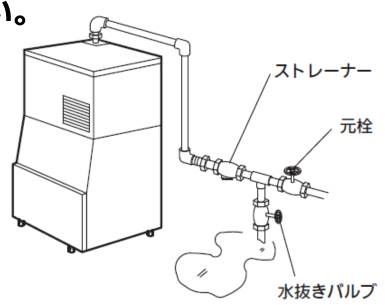
中型・大型チップ・フレーク
（SIM-C241YN、C221YW、F261YN、F281YN、SIM-C450、C900、F530、F1060シリーズ）

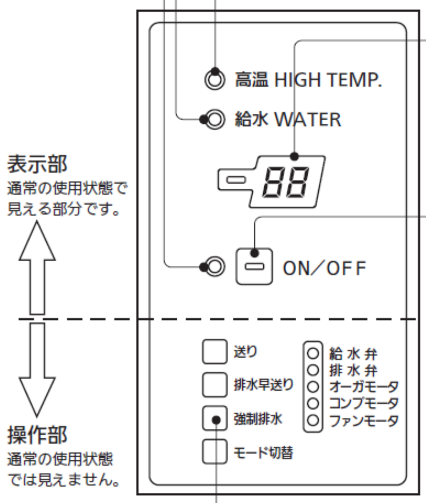
①操作（ＯＮ／ＯＦＦ）スイッチまたは
強制排水スイッチを５秒以上押してください。

②約５分間で、製氷機内の水を排出した後に
電源が切れます。

③給水用の元栓を閉じてください。

④水抜きバルブを開けて、給水管路中の水を
抜いてください。





電源ランプ

給水ランプ
給水異常をお知らせするランプです。
このランプが点滅したら、25 ページの
「このようなときは」をご覧ください。

高温ランプ
高温異常をお知らせするランプです。
このランプが点滅したら、25 ページの
「このようなときは」をご覧ください。

点検モニター
製品の現在の状態をお知らせします。※
（製品に異常があった場合などに、エラーコードを
表示したりします）

操作（ON／ＯＦＦ）スイッチ
１回押すと、電源ランプが点灯し運転が始まります。
停止するときは、もう１回押してください。
（停止時は電源ランプは消灯します）
電源のＯＮ／ＯＦＦに関係なく、５秒間押し続けると
製氷機内の水が排水されます。※
５分後、自動的に電源が切れます。※
※操作（ON／ＯＦＦ）スイッチによる排水機能は
以下の機種では使用できません。
SIM-C241YN・SIM-F281YN
SIM-C221YW・SIM-F261YW

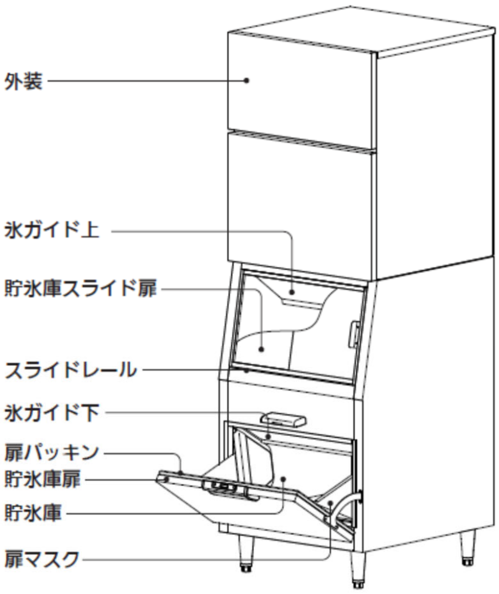
強制排水スイッチ
製氷機内の水を抜くときに使います。
５秒間押し続けると、製氷機内の水が排水されます。
５分後、自動的に電源が切れます。

⑤電源プラグをコンセントから抜いてください。

⑥貯氷庫内の氷をすべて取り出し、
以下の手順で貯氷庫内を清掃してください。

洗　浄	洗浄剤を含ませたふきんで汚れを落とし、水またはお湯を含ませたふきんで洗浄剤を充分に拭きとってください。
除　菌	除菌は指定した範囲以外は行わないようにしてください。 除菌剤を含ませたふきんでまんべんなくこすりつけ、５分後水またはお湯を含ませたふきんで除菌剤を充分に拭きとってください。
乾　燥	清潔なふきんで水分を拭きとってください。

お手入れの範囲



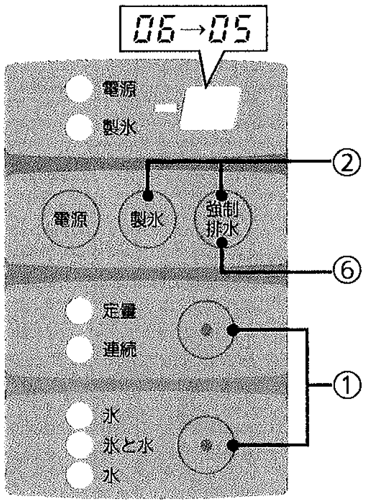
■除菌範囲
①貯氷庫スライド扉
②扉マスク内側
③氷ガイド上
④貯氷庫
⑤貯氷庫扉内側
⑥扉パッキン
⑦氷ガイド下
● 貯氷庫天面氷落下口周辺

⑦貯氷庫内以外の箇所（外装、凝縮器フィルター、ストレーナー）については、取扱説明書の
「点検とお手入れのしかた」の項（20～21ページ）に従ってお手入れをしてください。

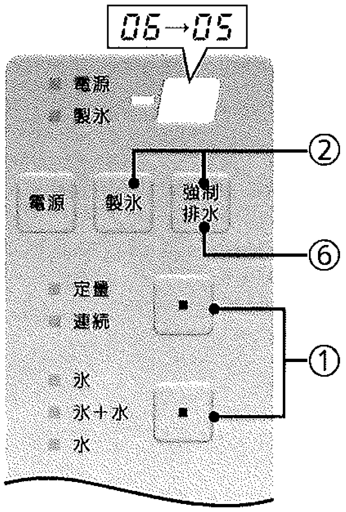
⑧お手入れが終わりましたら水抜きバルブを閉めてください。

⑨しばらく放置して貯氷庫内を乾燥させた後、カバーなどをかけて湿気の少ない風通しの良い所に保管してください。

チップアイスディスペンサー（SIM-CD125シリーズ）



SIM-CD125Aシリーズ
SIM-CD125Bシリーズ



SIM-CD125Cシリーズ

①定量/連続ボタンとメニューボタンを同時に3秒以上押して、操作ロック状態を解除してください。（操作ロック状態のみ）

②製氷ボタンと強制排水ボタンを同時に3秒以上押してください。

③電源ランプが点滅し、点検モニターに「06」が表示されます。

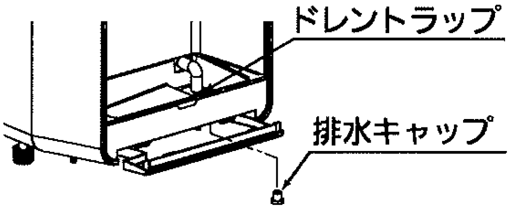
④注出ボタン（レバー）を押してください。氷が排出されます。

⑤氷の排出を止めたい場合、再度注出ボタン（レバー）を押してください。（以後、注出ボタン（レバー）を押すごとに氷の排出、停止を繰り返します）

⑥貯氷部の氷が無くなり、氷が出てこなくなりましたら強制排水ボタンを押してください。点検モニターに「05」が表示されます。

⑦約５分間で製氷機内の水を排出した後に電源が切れます。

⑧排水キャップを抜き、ドレントラップの水を抜いてください。
※SIM-CD125Cシリーズのみ



⑨給水用の元栓を閉じてください。

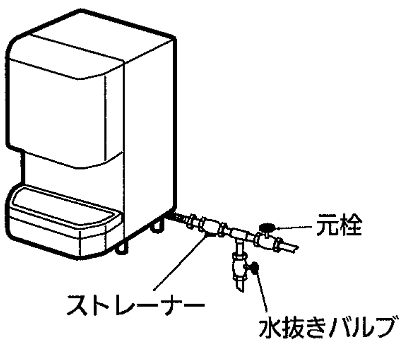
⑩水抜きバルブを開けて、給水管路中の水を抜いてください。

⑪電源プラグをコンセントから抜いてください。

⑫取扱説明書の「点検とお手入れのしかた」の項（※１下表参照）**に従ってお手入れをしてください。（注水パイプやシューター等、貯氷部氷落下口周辺、ドレンパン、注出レバー、外装、凝縮器フィルター、ストレーナーなど）**

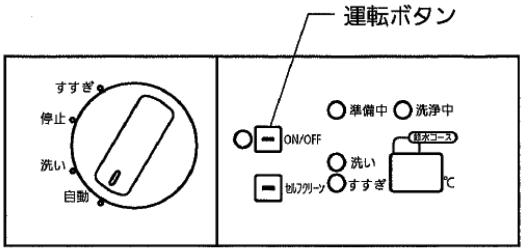
※1　SIM-CD125シリーズ　：19～21ページ
SIM-CD125Aシリーズ：14～18ページ
SIM-CD125Bシリーズ：14～17ページ
SIM-CD125Cシリーズ：14～17ページ

⑬しばらく放置して貯氷部内を乾燥させた後、適当なカバーをかけて湿気の少ない風通しの良いところに保管してください。



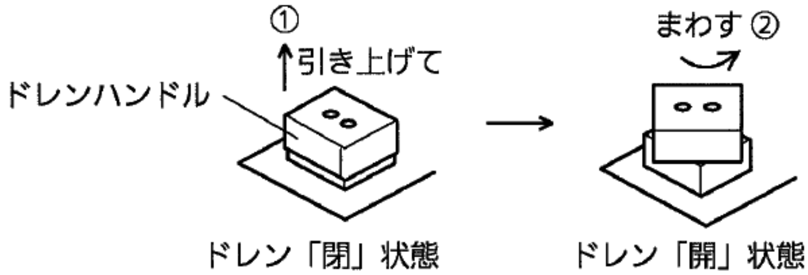
食器洗浄機（ドア・フード・アンダーカウンター）

①電源ボタンを押して、電源を切ります。

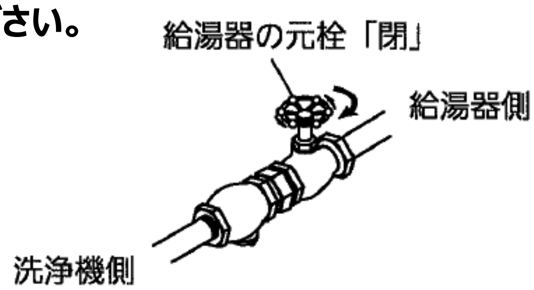


②タンクフィルターを取り出して洗浄してください。

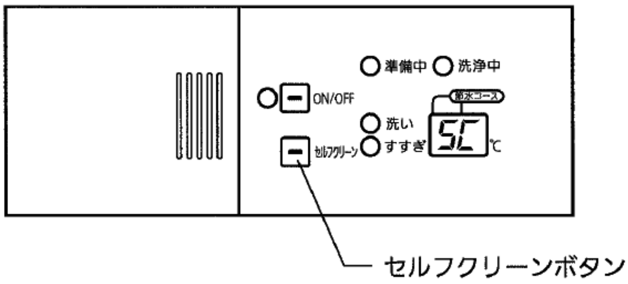
③ドレンハンドルを「開」にして、洗浄タンクの洗浄水を排水してください。



④給湯器の元栓を閉めてください。



⑤扉を閉めてセルフクリーンボタンを長押しし、
セルフクリーンを行なってください。
※UD44はスタートボタンを長押ししてください。



⑥電源プラグを抜き、取扱説明書の「点検とお手入れのしかた」の項に従って、
外装、内装・洗浄タンク内、洗浄ノズル・すすぎノズル、水位センサーなどの
お手入れをしてください。

⑦扉を開けた状態にし、庫内を乾燥させてください。